

【取組分野・活動実績シート】		
1. 基本情報		
大学名・学部名・学科名	大正大学 地域創生学部 公共政策学科	
研究室 代表者名	柏木 千春	
研究室代表者の専門分野	観光政策、観光地経営、観光まちづくり、観光マーケティング	
研究室の学生数	15名	
活動可能エリア	全国	
関連ホームページ	名称	URL
	大正大学教員情報	https://www.acoffice.jp/tsuhp/KgApp?resId=S000240
2. 地域課題解決に向けた取組分野		
● 観光	(事業戦略、マーケティング・ブランディング、体験商品開発、組織立ち上げ、交通対策など)	
● 移住・定住・関係人口	(事業戦略、マーケティング・ブランディング、組織立ち上げなど)	
農林水産業		
起業支援	(	
まちなか再生	(	
集落再生	(	
● 環境	(グリーンスローモビリティ、グリーンデスティネーション)	
その他	(	
3. 活動実績		
【活動実績①】 (1)活動地 :奈良県吉野町(公民館)、新潟県糸魚川市(商店街の町家) (2)活動内容: 公民館や商店街の町家を活用した「旅するカフェ」の運営を、学生が期間限定で展開。 カフェでは地元の食材を活用したメニューを提供した(例:糸魚川市名産の麩を使ったフレンチトーストなど)。 (3)活動による成果: 高齢者の引きこもり対策の一環として、高齢者が大学生と交流する場づくりに寄与した。		
【活動実績②】 (1)活動地 :兵庫県福知山市 (2)活動内容: ①福知山城の活用 城下町福知山のシンボルである城を活用し、新たな魅力を生み出す滞在プログラムの企画提案を実施。 ②大原神社でのマタニティプログラムや商品提案の検討 大原神社は「うぶやの里」として近隣の若い夫婦がたくさん訪れるにも関わらず、地域にはあまり経済効果がない状況である。ここでは大原神社への来訪者をターゲットとした商品開発を実施。 ③観光案内所の機能強化を検討 福知山市が北近畿の観光拠点として、福知山に泊まって北近畿の観光名所を回る施策を考えている中で、現在の観光案内所は広域情報が十分提供できていない状況であるため、北近畿の観光拠点に必要な観光案内所の機能強化について考えた。 (3)活動による成果: 提案の実施。		
【活動実績③】 (1)活動地 :島根県太田市、栃木県那須塩原市(板室温泉地区中心に) (2)活動内容: 観光商品開発・プロモーションの提案 (3)活動による成果: 提案の実施。		
4. 研究室卒業生の地方での活動状況		
5. 希望する活動内容		